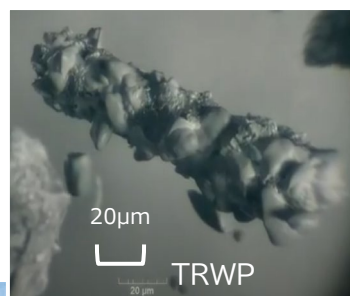


～自動車を運転されるみなさまへ～

タイヤ・路面摩耗粉塵の発生抑制にご協力をお願いします

タイヤは、自動車部品の中で路面と接する唯一の部品です。自動車の荷重を支えながら、安全に走り(発進し)、曲がり、止まるという機能を発揮するためには、路面とタイヤの摩擦が物理的に不可欠です。

タイヤと路面の摩擦によって、「**タイヤ・路面摩耗粉塵** (TRWP: Tire and Road Wear Particles)」が発生します。TRWPは、タイヤのトレッド部材と道路舗装材の混合物です。タイヤメーカー各社は、TRWPの発生量を削減すべく、耐摩耗性を向上させる技術開発を行っています。また、世界のタイヤ産業と協力して、TRWPの環境や人体への影響を調査するとともに、影響を低減するための方策を検討しています。

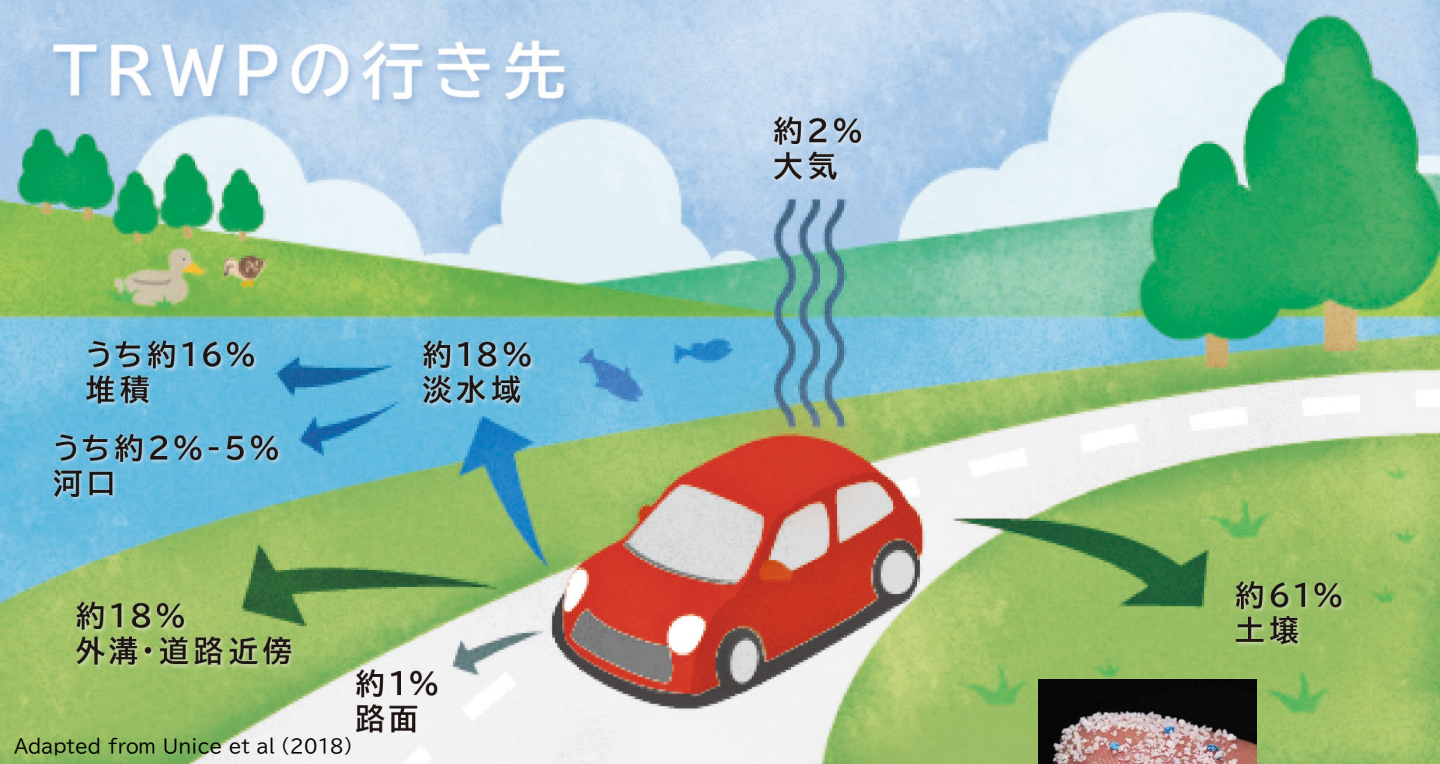


(TIP WEBページ 動画より)

タイヤ・路面摩耗粉塵 とは…

平均粒径が50～100 μm 程度で、
タイヤのトレッドゴムや道路舗装材由来の無機物を
約50%ずつ含む複雑な混合物

TRWPの行き先



※TRWPは、マイクロプラスチックとして一般的に想像されるもの(微細なプラスチック片)とは、物性や化学組成が異なりますが、マイクロプラスチックとして扱われている研究もあります。



マイクロプラスチック
(TIP WEBページ 動画より)

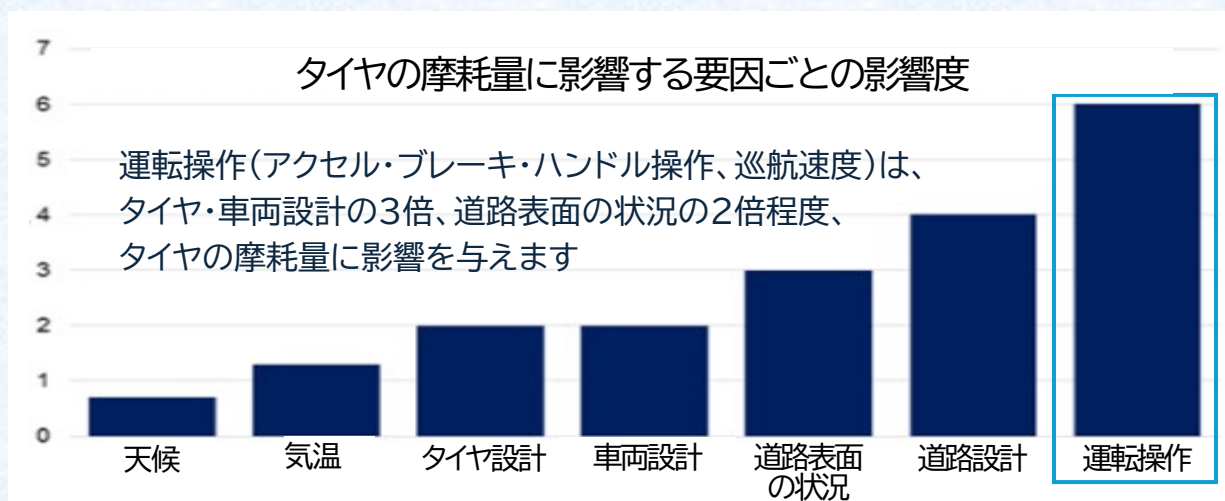
タイヤ・路面摩耗粉塵の発生量を削減するためにわたしたちにできること


12 つくる責任
つかう責任

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

その1 環境に優しい 安全運転 の心がけ

- ゆっくり発進 しましょう
- 適切なスピード で運転しましょう
- ブレーキは 優しく 踏み込みましょう



<https://www.etrma.org/wp-content/uploads/2019/10/20200330-FINAL-Way-Forward-Report.pdf>

安全運転を心がけることで、タイヤの寿命を長くすることができ、タイヤの摩耗によって環境中に放出される粉塵の量を減らす ことができます

また、こうした運転技術は「エコドライブ」と呼ばれ、燃料消費量やCO₂排出量の削減につながるため、地球温暖化防止にも効果があります

その2 車両の 定期的なメンテナンス

- タイヤの空気圧を適正に 管理しましょう
- ホイールアライメントを適正に 保ちましょう

車両状態を適正に維持することで、タイヤの偏摩耗抑制による長寿命化や、燃費向上にもつながります